

鉄道ピクトリアル

1969年 4月号・臨時増刊 通巻223号

■表紙 東京タワーと都電8000.....編集部
 ■カラー頁 現存最古の路面電車「福岡市内線102」.....奈良崎博保
 原爆ドームと2000.....窪田 正実

■グラフ

| | |
|--------------------|-----------------------|
| 東京都電.....11 | 京阪電鉄大津線.....70 |
| 札幌市電.....14 | 京福電鉄嵐山線.....71 |
| 旭川電気軌道.....15 | 京都市電.....72 |
| 函館市電.....16 | 大阪市電.....74 |
| 花巻電鉄軌道線.....17 | 南海電鉄大阪軌道線・和歌山 |
| 福島交通軌道線(1).....18 | 軌道線.....76 |
| 〃(2).....55 | 神戸市電.....78 |
| 仙台市電.....56 | 阪神電鉄国道線・岡山電気軌道.....80 |
| 東京急行玉川線.....58 | 広島電鉄広島市内線.....82 |
| 川崎市電.....59 | 山陽電気軌道.....84 |
| 横浜市電.....60 | 土佐電鉄軌道線.....85 |
| 富山地方鉄道富山市内線.....62 | 伊予鉄道松山市内線.....86 |
| 加越能鉄道高岡軌道線.....63 | 大分交通別大線.....123 |
| 福井鉄道福井市内線.....64 | 西日本鉄道北九州線・北方線.....124 |
| 静岡鉄道清水市内線.....65 | 西日本鉄道福岡市内線.....126 |
| 豊橋鉄道豊橋市内線.....66 | 熊本市電.....127 |
| 名古屋鉄道岐阜市内線.....67 | 長崎電気軌道.....128 |
| 名古屋市電.....68 | 鹿児島市電.....130 |

■本文

| |
|---------------------------------------|
| 路面電車論—大阪市電の消失期に当って—.....宮本 政幸... 4 |
| 東京都交通局.....松本 成男... 7 |
| 路面電車(とでん)と私.....柳江 耕二... 10 |
| 札幌市交通局.....小熊 米雄... 19 |
| 旭川電気軌道.....星 良助... 21 |
| 函館市交通局.....奥野 和弘... 23 |
| 花巻電鉄軌道線.....今淵正 二郎... 25 |
| 福島交通軌道線.....鈴木 洋... 26 |
| 仙台市交通局.....馬場 正夫... 28 |
| 東京急行電鉄玉川線.....久原 秀雄... 30 |
| 川崎市交通局.....益井 茂夫... 32 |
| 横浜市交通局.....三神 康彦... 34 |
| 富山地方鉄道富山市内線.....秋山 登... 37 |
| 加越能鉄道軌道線.....北 龍一... 38 |
| 福井鉄道福井市内線.....酒井 雅光... 40 |
| 静岡鉄道清水市内線.....奥田 愛三... 41 |
| 豊橋鉄道豊橋市内線.....白井 良和... 43 |
| 名古屋市交通局.....渡辺 肇... 46 |
| 名古屋鉄道岐阜市内線.....岸 義則... 48 |
| 京阪電気鉄道大津線.....京都大学鉄道研究会... 50 |
| 京都市交通局.....京都大学鉄道研究会... 51 |
| 京福電気鉄道嵐山・北野線.....京都大学鉄道研究会... 87 |
| 大阪市交通局.....小林 庄三... 88 |
| 阪神電気鉄道国道線.....野村 董・吉川 寛... 92 |
| 南海電気鉄道大阪軌道線.....藤井 信夫... 94 |
| 南海電気鉄道和歌山軌道線.....藤井 信夫... 97 |
| 神戸市交通局.....花鳥 弘行... 98 |
| 岡山電気軌道.....東 俊一郎... 101 |
| 広島電鉄広島市内線.....窪田 正実... 102 |
| 山陽電気軌道.....谷口 良忠... 104 |
| 伊予鉄道松山市内線.....谷沢 潤二... 106 |
| 土佐電気鉄道軌道線.....土佐電気鉄道株式会社... 108 |
| 西日本鉄道軌道線—北九州線・福岡市内線—.....谷口 良忠... 109 |
| 長崎電気軌道.....山城 正一... 113 |
| 熊本市交通局.....中村 弘之... 115 |
| 大分交通軌道線.....谷口 良忠... 118 |
| 鹿児島市交通局.....谷口 良忠... 120 |
| 路面電車の車内サービスについて.....堀 淳一... 122 |
| 全日本路面電車要目総括表.....131 |

「全日本路面電車現勢」 発行に当って

明治28年1月31日、京都電気鉄道七条停車場前一伏見町油掛間に日本最初の営業用として呱呱の声をあげた路面電車は、自来幾星霜、東京・名古屋・大阪・横浜など大都市をはじめとし、中小都市の足として、文字どおり全国津々浦々まで普及したものであるが、時代とともに変転もいちじるしく、44年1月現在で軌道線と称するものを含めると差し引きまなほ36都市に現存している。

急テンポでメガロポリス化していく日本の主要都市交通に不可欠の高速通勤電車をはじめ、止まるところない私鉄電車のデラックス化、冷暖房はおろか寝台電車から新幹線電車にまで発展した国鉄電車も、もとはといえばこのささやかな単車のポール電車から端を発しているのであるやがて100年の歴史を閉じようとしている蒸気機関車へ、限りない惜別の情をそそいでいる多くのファンも、もちろんこの由緒深い路面電車への愛着は、潜在的にうっ積しているはずである。ここに、路面電車を愛する筆者の糾合をはかり、何かの形で青史に残したいものと企画したのがこの特集号である。

路面電車の存廢の是非論については、かつて本誌でも取上げた課題であるが、今回は「理論」ではなくて「現実」を直察してみたいとの念願で、それも代表的都市電よりも、全国的に視野を拡げて、多くの筆者からそれぞれ独特の見解を披露していただくという企画でスタートした。

もとより、編集部として①営業路線と系統 ②車両の現況 ③将来の見通しというパターンはあった。しかし、頂いた原稿は、それぞれ筆者独自の運筆をできるだけ尊重して、ほとんどそのままお伝えさせていただいた。その代りに、各筆者のご配慮により巻末に諸元表を統一してまとめることができたことは、この特集が一層意義あるものとなったと考えている。

〔表紙〕「東京タワーと都電8000」
 編集部撮影 四谷3丁目行 8074
 飯倉片町 '69.2.16
 ミニヤC220 絞り4~5.6 タイム1/125
 エキタクロームデイルイト

〔カラー頁〕現存最古の路面電車
 「福岡市内線102」奈良崎博保撮影
 西鉄貝塚車庫 '65.3.21ミノルタオートコ
 ード フジカラー

「原爆ドームと2000」窪田正実撮影
 広電2003相生橋 '69.2.8
 ミノルタニオマット フジカラー

TETSUDÔTOSHO KANKÔKAI
 New Kokusai Bldg. Marunouchi
 3-4, Chiyodaku, Tōkyō / Japan